

ご購入者様、関係者各位

2026年4月30日
株式会社リーフ・パブリケーションズ
代表取締役 中川 真太郎

いつも Sake World の取り組みをご支援いただき、誠にありがとうございます。

このたびは、弊社の「Sake World 酒蔵投資」のサービス（以下「本サービス」といいます。）において、本サービスの記載・表現に不十分な点があり、一部 SNS において本サービスが詐欺案件である等と喧伝された件（以下「本件」といいます。）によって、ご購入者の皆様、酒蔵様、ならびに関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますこと、心より深くお詫び申し上げます。

今後、弊社としては、関係酒蔵様を含むすべての関係者の皆様へのご説明と信頼回復を最優先に進めてまいります。

その上で、弊社は、本サービスを継続した状態で関係酒蔵様を含む関係者様の信頼回復は著しく困難であると判断し、本日をもって本サービスを終了し、契約解除の上で全てのご購入者様に対して購入代金全額を返金することにいたしました。なお、当該判断に至った経緯は下記のとおりでございます。

ご購入者様の皆様への購入代金の返金方法については、別途個別にご案内を差し上げます。

記

■ 本サービス開始の経緯

弊社は、2022年に「Assemblage Club」という商品名の日本酒のプロジェクトを開始しました。この商品は、複数の酒蔵様の日本酒をブレンドして製造したものであり、当初は酒蔵様に委託し製造いただいております。

その後、弊社は、2024年11月に、ブレンド日本酒の製造機能を保有するべく、酒類製造免許を保有する株式会社 Sake World 牧野蔵（以下「牧野蔵」といいます。）をグループ化しました。この牧野蔵のグループ化を契機として、弊社のブレンド日本酒の認知拡大と、ブレンド日本酒の取り組みを応援してくださる支援者を増やすことを目的として、2025年3月に本サービスを開始いたしました。

なお、本サービスは、集団投資スキーム持分該当性など金融商品取引法に抵触する可能性が懸念されたことから、予め本サービスのスキーム及び規約について外部の法律事務所の確認を得た上で開始しました。

■ 本サービスの概要

本サービスは、牧野蔵にて製造・販売するブレンド日本酒に対して、弊社が使用してきた商標「Sake World」（以下「本商標」といいます。）を付すことを背景に、「Sake World」の商標権をご購入いただいた個人の方々が、牧野蔵から出荷された日本酒の

数量に応じた配当を受け取ることができるほか、一定の条件のもとで本商標をイベント等にて使用することができるというものです。

また、本商標のご購入者様への配当は、Sake World 牧野蔵から出荷された日本酒等の課税移出量に対し、1ml あたり 0.3 円を原資として算出され、ご購入いただいた持分割合に応じて分配されます。

したがって、本サービスによる配当は、出荷量によって変動することとなり、不確実性を含むため、利回りや配当を保証するものではありません。なお、その旨は本サービスのサイト上にも明記しております。

■ 本サービスの実施状況

本商標は 2026 年 8 月 31 日までが販売期間であるところ、本商標の購入代金を原資として、牧野蔵からのブレンド日本酒の出荷量を増大させるための施策を実行する予定でした。

もともと、本サービス開始直後から、飲食店等からオーダーメイドのブレンド日本酒の発注をいただき、個人が日本酒のブレンド体験ができる施設「My Sake World」をオープンし、個人から自らのレシピに基づくブレンド日本酒の発注をいただくなど、現在に至るまで、順調に牧野蔵の出荷量を増やしてきました。

牧野蔵からの日本酒等の毎月の出荷量については、本サービスのサイトや LINE 公式アカウントなどでも掲載しております。

■ 本件の経緯

本件は、2026 年 4 月 28 日に SNS において一部のインフルエンサーが、本サービス内容について詐欺であると疑われる旨を投稿したことを契機として、本サービスに関する投稿が拡散しました。

また、本サービスサイト上の「Assemblage Club の製造・出荷」の項目において、「オーダーメイド日本酒は、その製造に多種多様な原酒の確保が必要となりますが、ブレンドの元となる原酒は、Sake World 牧野蔵で全てを製造するわけではなく、オーダーメイド日本酒でのブレンドに了承いただいている酒蔵から納入を受けることとなります。現時点では 55 蔵の酒蔵にブレンドすることを承諾いただいています。」との説明文の下に「協力酒蔵一覧」として掲載されていた 55 蔵（以下「掲載酒蔵様」といいます。）の画像が投稿されました。

弊社としては、掲載酒蔵様については、「Assemblage Club」などにおいて日本酒をブレンドすることを了承いただいた酒蔵様として認識し、掲載しておりました。

しかしながら、本サービスの内容や事業については掲載酒蔵様に対してご説明をしておらず、またブレンドの了承に関しても確認の方法が口頭であり、了承の範囲についても明示的になっておらず、さらには本サービスページについても掲載ページの確認についても実施していないという状況にありました。

このような弊社に過失がある状況において、本サービスに関して掲載酒蔵様の画像が投稿されたことで、掲載酒蔵様より本サービスについて把握しておらず、了承していない旨の投稿が行われ、本サービスが詐欺案件である等と更に喧伝されるに至りました。

■ 今回の判断に至った理由

弊社は、ブレンド日本酒を広げることによって、ブレンド原酒をご提供いただいている酒蔵様と共に発展し、日本酒業界を盛り上げたいという強い想いを持っており、その想いで本サービスも開始しました。

しかしながら、弊社は、本サービスにおいて、掲載酒蔵様への確認及び本サービスサイトへの記載内容に関して看過しがたい過失があり、これにより掲載酒蔵様の信頼ばかりか、弊社と取引関係がある酒蔵様や日本酒市場への信頼をも著しく棄損する事態を招いてしまいました。

弊社が実現したいブレンド日本酒の発展は、原酒としての日本酒をご提供いただける酒蔵様のご協力があって初めて成り立つものであり、弊社としては、本件を重く受け止めております。

また、弊社としては、本商標のご購入者様から金員を詐取するという意図は全くなかったものの、弊社に看過しがたい過失があり、本サービスを継続して購入者様から代金を受領している状態においては、掲載酒蔵様を含む酒蔵様からの信頼を回復することは困難であり、ご購入様に全額ご返金するという判断に至りました。

もっとも、弊社は、日本酒の商標を利用した手法が、今後の日本酒業界にとって重要な資金調達のひとつとなり得ると考えており、今回で判明した反省点や改善点を踏まえ、日本酒産業の可能性を広げるための新たな挑戦をまいりますので、皆様のご支援を賜れますと幸いです。